



志木小学校だより

＜学校地域教育目標＞ ○明るくあいさつのできる子
○思いやりのある子 ○地域を大切にする子 ○意欲的に学ぶ子

志木市立志木小学校
令和6年度 春休み号
令和7年3月24日（月）
志木市本町1丁目10番1号
TEL 048-471-0111
児童数3月24日現在926名



元気・生き生き輝く学校

～意欲的に学び・あいさつ・思いやりを育む教育活動～

石井 都

ご卒業おめでとうございます

本日、6年生138名の児童がそれぞれに希望を抱き、志木小学校を巣立っていきました。今年度は、志木小開校150周年の節目の年であり、学校としても特別な年でした。卒業生が手にした卒業証書は、成長の証であるとともに、義務教育6年間の全課程が修了した証でもあります。

保護者の皆様には、この6年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

～志木小:この一年間の振り返り～

【明るいあいさつができる子】

今年度も、昨年度から継続して、「あいさつ」に取り組みました。年度当初と比較すると、朝の校門での挨拶は、自分から笑顔で挨拶をしてくれる子、しっかり目を合わせながら挨拶をしてくれる子、私の目の前まで来て、おじぎをしながら挨拶をしてくれる子など、挨拶が上手にできる子が多くなりました。地域の方にも「いい挨拶ですね。」「見てみると微笑ましくて、かわいいですね。」など、お褒めのお言葉をいただいています。自分から「あいさつ」ができることは、人との「つながり」を深めることになり、集団での生活や社会生活を円滑にするためには、とても大切なことです。挨拶が飛び交う学校や地域になることが防犯対策にもつながると考えています。今後も、自分から挨拶ができる児童、挨拶を大切にできる児童を増やしていきたいと思ひます。

【思いやりのある子】

全校朝会等を通して、子供たちには、相手の立場に立って物事を考えることの大切さを話しています。自分も相手も大切にしながら円滑な関係を築くためには、互いを思いやる心を欠くことはできません。なかよし活動では、6年生が全校児童のリーダーとして、下級生を優しくリードしてくれました。

【地域を大切にする子】

子供たちは、地域の中で成長していきます。今年度は、開校150周年ということで、式典行事には、日頃、お世話になっている地域の方々91名をご招待し、感謝を伝えました。150周年をきっかけに、今後もますます志木小が地域とともにある学校として発展していくことを目指します。

子供たちに向けた3学期のメッセージ (全校朝会等から)

第3学期始業式

- 「乙巳（きのと・み）」は
十二支の中の6番目
これまでの努力や準備が実を結び始める年
- 生活の「さしすせそ」
- 学びの「さしすせそ」
- 箱根駅伝の原監督の言葉
- 「ありがとう」

清水 英雄

3学期も感謝の心を持って、元気に楽しく登校し、1年間のまとめをしっかりとしよう。

2月全校朝会

- 生活の「さしすせそ」
- 学びの「さしすせそ」
- 志木小学校150年のあゆみ
2月14日は、志木小学校開校150周年のお祝いをします。

3月全校朝会

- おやじの会の皆様が作成してくださった「志木小 今昔物語」の視聴

【意欲的に学ぶ子】

志木中学校区共通の学校研究課題を「主体的に学び、互いのよさを認め 高め合う児童生徒の育成」とし、授業では「自ら考え、広がる 高まる 深まる 授業づくり」に取り組みました。自ら課題を設定することや自力解決、友達との協働学習や自分の学習の振り返りをするなど、児童の主体性につながる取組を推進しました。今年度は、自分の学習を自己調整しながら進めていく自由進度学習にも取り組みました。困難なことがあってもあきらめずに再考したり、友達や先生にアドバイスをもらったりしながら、粘り強く学習に取り組む姿が見られました。

